

2020年11月1日（日）人体科学会 東日本ユニット

無料オンライン（Zoom）講演会

身体とのコミュニケーション技術を考える

— 『診断即治療とは』・『筋肉のこころを癒す』 —

第1部 13時から14時20分迄

演題 『診断即治療とは』

講師 金子指圧治療院 院長 金子武良

第2部 14時30分から15時迄

演題 『筋肉のこころを癒す』

講師 九州看護福祉大学 専任講師 内田匠治

第1部 演題 『診断即治療とは』

講師 金子指圧治療院 院長 金子武良

1) 浪越徳治郎先生は生前、指圧について『診断即治療』であると言っていた。『診断即治療』とはどのような事を言うのだろうか？ここで、私の経験を交えながら、私なりの解釈で『診断即治療』についてお話ししたいと考える。

2) 観察力を身に付けよう

観察力とは、具体的にはどう言う事を言うのだろうか？

3) 考え方・技術・知識・人柄

私は、1986年に金子指圧治療院を開業した。開業後35年間、自由診療のみで、治療院に来院する患者のみで、ホームページもなく、患者さんからの紹介のみで治療院経営をしているのである。現在、多くの指圧師の方々から、「なぜ、その様に自由診療のみで営業が出来るのかを教えて欲しい」と言う依頼が多くある。今回、皆さんに何らかの参考になる事があると良いと思う。

浪越徳治郎（なみこしとくじろう）1905年11月3日生まれ2000年9月25日没

『指圧』の第一人者であり、国内は勿論海外でも『指圧』と言う言葉を世界に広めた方であ

る。1940年に、『日本指圧学院』を設立し、現在の日本指圧専門学校の基となる。

『指圧の心 母心 おせば生命の 泉湧く』で一世を風靡し、テレビ出演などによりお茶の間の人気者となる。

参考文献 浪越学園・日本指圧専門学校；『生誕百周年記念 浪越徳治郎 指圧一代記』
2005年

講師プロフィール

金子武良

東京都新宿区にあった、浅川指圧治療院で修業しながら指圧学校に通う。

1980年 日本指圧学校入学

1982年 日本指圧専門学校卒業

あん摩マッサージ指圧師免許 取得

1986年 金子指圧治療院 開業

2015年 日本指圧専門学校 同窓会実技研修会 講師

2020年 千葉県鍼灸マッサージ協同組合 「ソフト指圧」 講師

開業後、ドイツ、イギリス、イタリアにて医療マッサージ・スポーツマッサージの研修を受け、ハワイにてロコモア(医療マッサージ)の研修を受ける。今年開業35年目を迎える。

その他として、人体科学会 手技療法研究会 代表として、指圧勉強会と医療に関わる講師を呼んでの勉強会を開催 地元ケーブルテレビにて、指圧講師等を行う。

【発表】

人体科学会 年次大会

第21回大会 2011年 演題「うつ症状に対する指圧の効果」発表

第25回大会 2015年 会員企画シンポジウム「うつの症状を捉えるー実践から考える心身論ー」の中で 演題「うつ症状に対する指圧の効果」発表。

第26回大会 2016年 演題「糖尿病に対する指圧の効果」発表。

第28回大会 2018年 会員企画セッション「美と健康」の中で 演題「身体バランスから美へ」発表。

第29回大会 2019年 演題「冷え性に対する指圧の効果」発表

人体科学会誌「人体科学 Vol.21No.1」にて論文発表「うつ病に対する指圧の効果」

現在、日本あん摩マッサージ指圧師会会員・人体科学会会員。

第2部 演題 『筋肉のこころを癒す』

講師 九州看護福祉大学 専任講師 内田匠治

鍼灸臨床において、患者さんの筋肉の緊張、姿勢、症状、気の状態を観察する中で、ほとんどすべての病の背後には、「こころ」の問題が原因としてあることがわかってきました。適切な練習をすることで、筋肉のコリを触るだけで、おおよそ何年前にどのような心理的なストレスがあるのかが伝わってくるようになります。さらに練習すれば、見るだけでも伝わってくるようになります。そのような五感以外の感覚を開発する原理と練習方法についての基礎になる部分を簡単に解説します。

講師プロフィール

内田匠治

1996年 明治鍼灸大学（現明治国際医療大学）入学

1999年 はり師きゅう師免許 取得

2000年 明治鍼灸大学（現明治国際医療大学）大学院博士前期課程入学

2002年 鍼灸学修士

2002-2004年 神戸東洋医療学院 鍼灸学科専任教員

2004年 緑泉会まろにえりハビリテーションクリニック勤務 内田匠治鍼灸院開業

2008年 新宿鍼灸柔整専門学校（現新宿医療専門学校）

ヒューマンサイエンス鍼灸学科専任教員

南日本気功協会 指導員資格 取得

2009年より 富士通クリニック鍼灸室勤務（非常勤週1日） 現在に至る

2013年より 九州看護福祉大学 看護福祉学部鍼灸スポーツ学科 専任講師 現在に至る

2003年より人体を望診（見る診断方法）することで、気の状態を捉える「始原東洋医学」を創始した故有川貞清氏に師事し、臨床実践を重ねる。2018年より有川貞清氏に共に学んだ山野隆氏の創始した「テン医療」を実践し始め、「気」とされる世界の多層性、多次元性を整理し、体系化、五感以外の能力を使用するための練習法・教授方法の開発などを行っている。

申し込み先

<https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZUlcu-vqDIpGtLVku8HekunqFi0vC04LBD>

右のQRコードからも

申し込みページに移動できます。

